

第1回大会開催のご案内

【学会創立記念大会】

「選抜か選択か・・・その一歩先へ」

JARUAS

大学入試学会

The Japan Association for Research on University Admissions

目次

- 大会実行委員長挨拶
- 大会概要
- 「大会参加」及び「一般研究発表」の申込について
- 懇親会について

大会実行委員長挨拶

昨年 12 月 17 日の大学入試学会設立総会から 5 か月近くが経過しました。この間、多くの皆様方にご協力をいただき、いよいよ初めての学会イベントとなる第 1 回大会の準備が始まりました。設立総会時に予告した通りの日程（2024 年〔令和 6 年〕9 月 27～29 日）、会場（東北大学青葉山新キャンパス）で開催いたします。理事会で相談した結果、大会ごとに実行委員会を組織することになり、第 1 回は学会理事長ということで、私、倉元直樹が大会実行委員長を務めさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

第 1 回大会のテーマは「選抜か選択か・・・その一歩先へ」としました。大学入試がもはや「入試（＝選抜）」ではなく、大学と受験生の「相互選択」の時代だ、と言われ始めてから早くも四半世紀が経過しました。この間、高校、大学、そしてその間を取り持つ大学入試を取り巻く環境は激変しましたが、考え方の枠組みはほとんど変わっていないように感じています。はるか先を見通すのは困難だとしても、大会を通じて様々な立場の参加者が互いの問題を共有し、多様な現状を冷静に把握して、それぞれが抱える課題に対して従来の固定観念を少しだけ超えたアプローチの糸口が見えるような大会にしたいと願っています。

東北大学青葉山新キャンパスは 2017 年（平成 29 年）開設の東北大学で最も新しいキャンパスで、農学部や災害科学国際研究所などが立地しています。自然に恵まれ、緑溢れる環境でありながら、仙台市営地下鉄東西線で仙台駅から最寄りの青葉山駅まで約 9 分と利便性も抜群です。キャンパスの奥には留学生との混住をコンセプトとした 750 人規模の学生寮「ユニバーシティ・ハウス」や昨年の G7 で科学技術大臣会合の会場誘致の決め手となった放射光施設「ナノテラス」もあります。天気にも恵まれれば散策を楽しんでいただければ良いでしょう。会場となる建物は「青葉山 commons」と呼ばれ、学生が自由に学ぶ環境を提供する教育施設です。1 階には三々五々集まってディスカッションできるように、机やホワイトボードなどの学習用事務機器が数多く揃えられています、広い窓から降り注ぐ明るい陽射しの下で思い思いの会話にふける学生たちの姿を見ることができるともかもしれません。

大学入試学会は青葉山 commons の 2 階大講義室（翠生ホール、295 名収容）と 10 の講義室を利用して 3 日間の日程で実施します。広いスペースを活用して、様々な活動を企画したいと考えています。大会初日（9/27）には東北大学高度教養教育・学生支援機構との共催でオンライン参加も可能な無料の公開シンポジウムを予定しています。2 日目から 3 日目の午前中までが有料の第 1 回大会、3 日目の午後は高等学校等協議会、大学等協議会のイベントを企画する予定です。なお、協議会イベントに参加できるのは協議会加盟団体／機関の関係者に限られますので、ご注意ください。大会 2 日目には口頭発表による一般研究発表を予定しています。間もなく募集を開始しますので、奮ってご参加ください。

大学入試学会第 1 回大会実行委員会委員長 倉元 直樹

大会概要

■ 開催日・会場

開催日：2024年9月27日（金）・28日（土）・29日（日） 3日間

会場：東北大学青葉山新キャンパス 青葉山commons（農学部）

〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/aobayama/>

■ スケジュール(予定)

日	時間	行事
27 日 (金)	13:00~17:30 (受付 12:00~)	公開シンポジウム (第40回東北大学高等教育フォーラムと共催) ※ オンライン配信もあります
28 日 (土)	9:30~10:30	受付
	10:30~12:00	基調講演
	12:00~13:30	昼休憩及び理事会
	13:30~15:30	一般研究発表
	15:30~16:00	休憩
	16:00~17:00	総会
	17:15~	懇親会
29 日 (日)	9:00~ 9:30	受付
	9:30~11:40	学会企画シンポジウム
	11:40~12:30	休憩
	12:30~15:30	協議会イベント（団体会員のみ参加可能）

○ 公開シンポジウム（参加無料）

【テーマ】 大学入試の多様化を考える—新学習指導要領と総合型選抜の拡大—

【日 時】 2024年9月27日（金）13：00～17：30

【場 所】 東北大学青葉山新キャンパス青葉山コモンズ2階大講義室（翠生ホール）

【参加者】 正会員，準会員，学生会員，一般参加者

公開シンポジウムは東北大学高等教育フォーラムとして，リアルタイムでオンライン配信の予定です（視聴には申込が必要です）。

【概 要】 令和7年度入試は新学習指導要領の下で行われる初めての選抜である。大学入学共通テストへの「情報」の導入や「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に対応した評価の変更などの大きな変化が予定されている。同時に大学入試の多様化が進んでいる。「年内入試」という用語が生まれるなど，大学入試の変容に関心が集まっている。このような変化は高校現場に何をもたらしているのか，各種のデータを交えながらの議論を試みる。基調講演者は教育心理学の観点から情意機能の評価について研究を重ねてきた宮本友弘事務局長（大学入試学会第1回大会実行委員）が担当する。高等学校からの2件の現状報告の後，後半はパネルディスカッションを予定している。

○ 基調講演

【講演者】 倉元 直樹（東北大学）

【演 題】 大学入試学の構築を目指して（仮）

【日 時】 2024年9月28日（土） 10：30～12：00

【参加者】 正会員，準会員，学生会員，一般参加者

【概 要】 日本では「大学入試」は常に国民的な関心事であった。それでも，かつては一部の人の問題だった。今は進学率が向上し，誰しもが自分自身の問題として語り得る時代となった。大変望ましい反面，時代の流れは速く，過去の個人的経験をよりどころに「いま」の多様な現実に対峙するのは難しい。従来，大学入試は真剣な学問的課題と思われてこなかった。その結果，幾度となく似たような改革が試みられては成果が得られないまま，その原因を振り返ることなく忘れ去られてきた。大学入試学の構築は学問の力を用いて「輪廻」からの脱却を試みる挑戦である。誕生したての学会を基盤として様々な知恵を集結し，「大学入試学」という新たな学問分野を切り拓いていきたい。

○ 学会企画シンポジウム

【テーマ】「大学入学共通テスト」の研究

【日 時】2024年9月29日（日） 9：30～11：40

【参加者】正会員，準会員，学生会員，一般参加者

【概 要】2014年の高大接続答申を起点とする大学入試改革は，英語民間試験の活用，共通試験への記述式問題の導入，JAPAN e-Portfolio の導入などの目玉政策が全て撤回され，大学入試センター試験の廃止とそれに代わる大学入学共通テストの導入を唯一の成果とする形で落ち着いた。記憶力の評価に偏頗したセンター試験に対して，思考力を測ることを意図した問題の導入が目的とされたが，実際には何が起きているのか。高邁な理念の下に行われた改革が不毛な結果に終わった背景には大学入試に対する学術的議論の不在が挙げられてしかるべきではないか。本シンポジウムでは，大学入学共通テストを多角的な視点から分析することを通じて大学入試制度の基盤となるべき「大学入試学」が目指す方向性について考える。

企画・司会者：西郡大（佐賀大学）・倉元直樹（東北大学）

講演①：中村高康（東京大学）

講演②：中村恵佑（弘前大学）

報告③：秦野進一（東北大学）

報告④：加藤徳善（東北大学）

指定討論者：南風原朝和（東京大学）

○ 協議会イベント（高等学校等協議会，大学等協議会共催企画）

【テーマ】大学入試をめぐる高校と大学の対話

【日 時】9月29日（日）12:30～15:30（予定）

【参加者】大学等協議会加盟機関及び高等学校等協議会加盟団体

【概 要】ラウンドテーブル『大学入試をめぐる高校と大学の対話』では，大学と高校、双方から提供されるテーマに関する情報交換を行います。聞きたいけど聞けなかったこと，これまで疑問だった話などについて，参加者に対話と情報交換の機会を提供します。当日は，高校教員が現在の入試制度上で苦勞している点や，進路指導の考え方，大学が何を意図して入試を組み立てているのかなど，幅広い話題で本音の意見交換ができるようなテーマを設定します。各テーブルにはファシリテーターも入りますので気軽にご参加していただくことができます。後日，参加のご希望と話をしてみたいテーマを併せてお伺いします。

※ 途中退出は可能です。なお，冒頭に高等学校等協議会，大学等協議会がそれぞれ独自の企画を行う予定です。独自企画の内容は概要が決まり次第お知らせします。

■ 一般研究発表

【発表資格】

- ・ 発表申込及び登壇する資格を有するのは本学会の正会員、学生会員のみです。会員の申込後、承認手続きに数週間の時間を要しますので、早めの会員申込をお願いいたします。
- ・ 連名発表者としてプログラム、発表予稿集、当日の投影資料・配布資料に非会員の方を掲載することは可能です。
- ・ 発表責任者として登録できるのは1人1件までです。ただし、連名発表者として他の発表に名を連ねることに制限はありません。
- ・ 準会員、非会員でも連名発表者になることは可能です。

【発表形式】

- ・ 発表形式は口頭発表のみです。
- ・ 発表時間は20分とします（原則として、発表15分と質疑応答5分）。
- ・ 発表会場にはプロジェクタ及びスクリーンを用意します。その他の発表機器の使用を希望される場合は、予稿集原稿送付時に大会事務局までご相談ください。
- ・ 申込の発表題目を参考に、大会実行委員会でプログラムを構成します。
- ・ 発表者は、セッション開始時刻から終了時刻まで出席をお願いします。

「大会参加」及び「一般研究発表」の申込について

■ 申込手続き

- ・ 大会参加希望者は、会員非会員を問わず、大会ウェブサイトから申込んでください。
大会ウェブサイト：<https://www.jaruas.jp/2024/> 5月22（水）にオープン予定
- ・ 「一般研究発表」の申込手続きには、事前に「大会参加」の申込が必要です。
なお、公開シンポジウム（第40回東北大学高等教育フォーラムとの共催）に参加する場合、別途、東北大学のウェブサイトからの申込が必要です。ご注意ください。
- ・ 公開シンポジウム（第40回東北大学高等教育フォーラムとの共催）のみ参加の方は、大会参加申込は不要ですが、同フォーラムへの参加申込は必要となります。
東北大学のウェブサイトからお申込んでください。
- ・ 協議会イベントは、大学等協議会加盟機関及び高等学校等協議会加盟団体の加盟組織・団体（代表窓口）宛てに、後日、申込手続き等について連絡いたします。
- ・ 賛助団体については、代表者宛てに別途ご連絡いたします。

■ 発表予稿集の原稿作成

- ・ 原稿サイズは、A4用紙縦型。2ページ又は4ページです（1ページ、3ページは不可）。
- ・ 大会発表予稿集の「原稿執筆要領」にしたがって作成をしてください。

■ 受付開始日及び受付終了日

種 別	受付開始日	受付終了日
大会参加事前申込・ 参加費事前払い込み	2024年5月22日（水）	2024年8月30日（金）
一般研究発表	2024年5月22日（水）	2024年7月31日（水）
発表予稿集原稿送付	2024年5月22日（水）	2024年8月19日（月）

※ 登録完了後、受付メールが自動配信されますのでご確認ください。受付メールが届かない場合は、入力したアドレスの再確認、迷惑フォルダの確認を行ってください。それでもうまくいかない場合は、大会実行委員会までご連絡ください。

※ 会員番号は、220で始まる10ケタの会員番号です。下4桁を半角で入力してください。

※ 参加申込時点において会員でない場合には、先に学会入会の手続きをお願いします。なお、大会直前までに入会手続きがその時点では間に合わない場合でも、大会当日に学会入会手続きを行うことは可能です（ただし、「仮入会」という扱いになります）。

■ 諸費用

【参加費】（キャンセル等による諸費用の返金はいたしません）

正会員	5,000 円	6,000 円	（当日）
準会員	3,000 円	4,000 円	（当日）
学生会員	2,000 円	3,000 円	（当日）
非会員	9,000 円	10,000 円	（当日）
賛助団体	参加費無料（3名まで）		

【振込先】

8月30日（金）までに、以下口座にお振込みください。

しちじゅうしち 七十七銀行 しんでんまち 新伝馬町支店（店コード 203）

普通預金 5037504 大学入試学会

<注意事項>

- ・ 振込名義人は「大学入試学会第1回大会受付」でお申込の氏名と同一表記をお願いいたします。
- ・ 所属先からのお振込み、かつ振込名義人がお申込の氏名と異なる場合は、事前に振込予定日と振込名義人をお知らせください。
（連絡先：entry@jaruas.jp）
- ・ 請求書の発行はいたしませんので、本情報に基づきお手続きをお願いいたします。
- ・ 領収書は各金融機関から発行された振込明細書をもって代えさせていただきます。
- ・ 振込手数料は振込者負担とさせていただきます。ご了承ください。

- ※ 1日目の公開シンポジウムのみ参加の場合、参加費は不要です。
- ※ 3日目の協議会イベントについては、大学等協議会加盟機関及び高等学校等協議会の加盟団体は、1口につき3名まで無料で参加できます。ただし、学会イベントに参加する場合は、学会会員登録をしていただくか、非会員として参加費をお支払いいただくこととなります。
- ※ 賛助団体の方が個人会員の資格で一般研究発表を行う場合には、個人会員としての参加費が発生します。

懇親会について

■ 懇親会

- ・ 9月28日（土：大会2日目）に懇親会を行います。
- ・ 詳細が決まり次第，大会ウェブサイトでお知らせします。

第1回大会（2024年）に関するお問い合わせ
大学入試学会 第1回大会実行委員会 E-mail: entry@jaruas.jp